

- ◆日時: 2013年12月20日(金)15:00-16:30 場所: 神奈川大学1号館301号室・24号館310号室
- ◆主催: 防災塾・だるま 司会: 池田さん・田中(喜)さん
- ◆談義の会参加者: 会員 25名 一般 4名 計 29名 (敬称略)  
(会員) 池田、荏本、小原、勝田、菊地、高松、田中(伸)、中島、山口(章)、田中(喜)、中村(茂)、山田(美)、片山、成松、岡部、玉井、樋口、加藤、高江州、佐々木、山田(富)、福島、磯野、新井田、岩楯。  
(一般) 高島、建守、紅林、西島。

## I. 「防災塾・だるま」活動報告

### 1. 活動概況 (荏本塾長・池田さん)

#### (1) 1年を振り返って

地域と連携した防災講座・防災授業・J-DAG 訓練などの取組みが進展・進化し、だるまの活動への関心が高まった1年だった。会員数も104名(11月末現在)となった。新年を迎えるにあたって、  
・活動の核となる取組みをそれぞれ着実・円滑に実施できる体制の構築に努めるとともに、  
・ホームページや定例会・談義の会などを通じた情報発信をさらに充実していきたい。

#### (2) 神奈川大学・横浜市危機管理監・だるま塾長の三者会談

・12/13(金)、神奈川大学で、三者会談が実現し、「市民による地域の防災・減災への取組み」について意見交換した。防災塾・だるまの取組みへの関心も実感した。

#### (3) 被災地から学ぶ

①□神戸から学ぶ「1.17 慰霊のつどい」(1/16-17、参加申込み: 池田さん (既に10名が参加予定))

②□B.11 被災地を巡る(3月) 計画中 (佐々木さん)

### 2. 経過報告

(1) 9周年記念アンケート (片山さん・山田(美)さん)

(3) 六角橋ケアプラザ・フォロー講座協力(2/18(火)、テーマ: トイレ対策等) (田中(喜)・片山さん)

## II. 定例会報告・活動情報 (定例会司会: 山田(美)さん) (参加者: 会員 20名 一般 1名 計 21名)

### 発災直後の行動ゲーム J-DAG (片山さん)

- ◆ 12/10(火)朝日新聞神奈川版が J-DAG を紹介:  
「大震災では最初の1時間が肝心。その時どう動くかを無線機とカードで疑似体験しながら学ぶ」  
(全資料がだるまホームページに掲載された)
- ◆ 横浜市青年会議所イベント「Bo-sai2014」(3月8日(土) 山下公園)で実施予定。

### 文科省「地域防災対策支援研究プロジェクト」(中島さん)

- ◆ 防災科学技術等を活用し、地域の特性やニーズを踏まえた効果的な防災・減災対策で社会全体の防災力を高める「地域防災対策支援研究プロジェクト」が H25 年度に開始。(地域報告会(予定): 3月23日(日)午後 小田原: 生命の星・地球博物館)

### 港中学校防災授業・学校保健委員会(高松さん)

- ◆ 「自分の命を守りきれ! 港防災マップで救える命」をテーマに、12/19(木)、全校生徒・だるま・中区防災担当等が参加して「防災マップ」発表が行われた。生徒達は、マップ作りを通じて地域の危険と状況を知り、命を守る大切さを話し合った。今後だるまの人材・経験を生かして支援する。
- ◆ 併せて、横浜市ふるさと歴史財団・松本洋幸氏の「関東大震災」映像と講演、生徒による防災クイズ、最後に池田さん・高松さんの防災講話が行われた。

### 県西土木事務所見学会(山田(富)・池田さん)

- ◆ 12/5(木)、湖尻水門・箱根大涌谷(地すべりを防ぐ砂防工事)・新アクセスルートの見学会に参加した。

III. 第102回談義の会 気象 Part 1 (司会:池田さん・田中(喜)さん)

テーマ: 地震情報・津波警報のしくみ

講師: 横浜気象台 技術専門官 萩原 滋彦 氏

《気象庁が発表する地震情報》

-震度速報: 発生から90秒 震源速報: 発生から約3分

-関東地方の震度観測点: 神奈川県内 106地点

《津波警報について》

-津波警報・注意報の予報区分

-津波情報とは、津波予報とは(若干の海面変動・・20cm以下)

・ゆさゆさと長時間続くゆれは要注意 ゆれが小さいのに大津波。



《未知の地震・津波》  
いっどこで発生する  
かわからない!

- ・まず身の安全確保!
- ・津波警報・注意報に  
率先して逃げる!  
もっと高い処へ!
- ・警報解除までは帰ら  
ない!

地震情報・津波  
警報等のしくみ  
と内容・予報区  
分などの正確な  
理解が大切。



《緊急地震速報(警報)》

-P波・S波の伝達速度の差を活用

-最大震度予測5弱以上の場合に出される

-緊急地震速報には誤差や限界も:

- ・震源に近い場所
- ・複数の地震の同時発生
- ・遠い地震、大きすぎる地震(M8超)、
- ・深い地震(100km以深) など。

懇親忘年会(企画・進行:高松・山田(美)・田中(喜)さん)

◇ 談義の会終了後、神大生協で懇親忘年会を開催、  
ネットワークで結ばれた だるま会員・地域や  
企業・行政で防災・減災に取り組む仲間 41名が  
参加して、防災・減災まちづくりを語り合った。



IV. 今後の予定

1. 平成26年1月例会 1月24日(金) 場所: 神奈川大学 16号館 視聴覚室B

だるま定例会 15:30~17:30

第103回防災まちづくり談義の会 18:00~19:30

話題: 気象 Part 2 「風水害から命を守る特別警報」

講師: 横浜地方気象台 伊藤 徹 氏(防災管理官)

(役員会: 1/7(火) 資料準備: 1/21(火) 10-12時 851荏本研究室)

2. 平成26年2月例会 2月21日(金) 場所: 神奈川大学 24号館 310号室

だるま定例会 15:30~17:30

第104回防災まちづくり談義の会 18:00~19:30

話題: 防災塾・だるまの活動紹介とワークショップ(地域の防災・減災への取り組み)

(役員会: 2/4(火) 資料準備: 2/18(火) 10-12時 851荏本研究室)

3. 平成26年3月例会 3月11日(火) 詳細未定。

#### 《配布資料》

1. 道 21 世紀新聞 第 39 号 2013 年 12 月 列島保全への課題 碑の記憶  
津波被災地に残る「先人の思い」 両石海嘯<sup>かいしやう</sup>記念碑
2. 同上 小学校国語教科書における「伝記」の重要性 「稲村の火」で防災を学ぶ  
「百年後のふるさとを守る」新しい学校教育
3. 神奈川新聞 連載 関東大震災 90 年 未曾有に学ぶ 9.1 から 3.11 へ  
紙一重で数万人の犠牲 横浜公園 (53 人: 東京市本所区陸軍被服廠跡 3 万 8 千人)
4. 同上 関東大震災 90 年 未曾有に学ぶ 横浜正金銀行 避難の判断 生死分け

#### 《展示資料》

1. 横浜市交通局 異常時総合訓練 11.13
2. 横浜防災ライセンス 生活資機材
3. 横浜市における関東大震災の慰霊碑・記念碑・遺構(武村先生)

#### 《セミナー・講演会・イベント》

1. かながわ・よこはま防災ギャザリング 2014  
日時: 2014 年 1 月 18 日(土) 9:30~13:00  
会場: 横浜市民防災センター及び沢渡中央公園 (神奈川区沢渡 4-7)  
資料代: 300 円 事前参加登録(FAX): 045-312-1862 問合せ: 090-1451-9794 (森さん)  
<http://newksvn.arts-k.com/gathering/gathering2014panf.pdf>
2. 文科省「地域防災対策支援研究プロジェクト」地域報告会(予定)  
日時: 2014 年 3 月 23 日(日) 午後 場所: 小田原: 県立 生命の星・地球博物館  
プロジェクト概要(参考):  
[http://www.jishin.go.jp/main/herpnews/series/2013/sep/kenkyu09/kenkyu\\_09.html](http://www.jishin.go.jp/main/herpnews/series/2013/sep/kenkyu09/kenkyu_09.html)

#### 《参考情報》

##### 平成 25 年 11 月 横浜市記者発表 ～防災関係～

- 11 月 8 日 自治会町内会への加入促進に向けた覚書を締結した(中区地域振興課・中区連合町内会長)  
「自らつくる南区防災マップ」を地域防災拠点訓練で配布(南区総務課)
- 11 日 本造密集地域火災対策公開訓練を実施!!(11.17)(西消防署)
- 14 日 首都圏の防災力の強化に関する提言 内閣総理大臣他宛(9 都県市 首脳会議)  
・首都圏内における首都中枢機能バックアップ方策について(林横浜市長他)
- 15 日 横浜の防災・減災のノウハウをフィリピンの方々へ届けます(政策局 国際政策課)
- \*15 日 大規模地震を想定した全国初の下水道 BCP の図上訓練を実施(環境創造局)  
(11 月 20 日):地震・津波等の対策の取組み国土交通大臣賞
- 18 日 災害対応に強い青葉区を目指して(青葉区)  
「防災自転車の寄付に関する協定」を締結します(県自転車商協同組合)

- 19日 林市長による国土交通大臣への要望行動について(11.20) (政策局)  
「平成26年度 国の制度及び予算に関する提案・要望」 (大都市制度推進課)  
(例)・国際競争力及び防災力強化に向けた幹線道路整備の推進  
・公共施設の老朽化対策の推進
- 19日 第10回「横浜市交通政策推進協議会」の開催について(11.25) (都市整備局)
- 19日 横浜市営交通事業の平成25年度上半期の収支状況について (交通局)
- 20日 震災時の延焼火災対策として、本造密集地域の公園内に消防活動 (港北消防局)  
拠点を整備! 自助・共助・公助の延焼火災対策訓練:12月1日
- 20日 狭あい道路における建築完了物件パトロールを実施します (建築局)  
～セットバック部分の建築物・塀等の再突出防止に向けて～
- チラシ (建設局からのお願い)。狭あい道路沿線の皆様へ。セットバック済の皆様へ
- 20日 横浜みどりアップ計画市民推進会議 (環境創造局)  
第3回見える化部会の開催について
- \*21日 大規模地震を想定した全国初の下水道BCP図上訓練を実施 (環境創造局)
- 22日 政令市初! 災害時の応急・救急活動で重要となる道路沿道の (建築局)  
建築物に耐震制度を義務付けます
- 22日 第7回 横浜市交通局 安全対策を開催します (11.28) (交通局)
- 26日 横浜市立市民病院で新型インフルエンザ対応訓練を実施(12.6) (病院経営局)

◎ 学校・地域連携の課題と展望について 一提言一

(池田 記)